

1月 定例探鳥会の報告

日時	2018年1月13日(土) 10:00 ~ 12:00			
探鳥地	甲子園浜			
参加人数	在校生 17名	顧問・相談役 2名	総計 19名	天候:晴れ
観察コース	西宮市立甲子園浜自然環境センター ~ 甲子園浜を東へ鳴尾川河口まで			
観察概要	<p>寒風の中、他の探鳥グループの一行やひとりでスコープを担いだ人なども見られ、さすがに野鳥観察のメッカ、多くの種が観察できたが期待のミサゴのダイブは残念ながら見られなかった(寒くて長時間待っていられなかったのが本音)。</p> <p>代わりに、チョウゲンボウとハヤブサのスマートな飛翔姿を見ることができた。</p> <p>【観察できた鳥】 計29種 (現場での確認28種にスズメを加えています)</p> <p>浜や河口では、イソシギ、イソヒヨドリ、オオバン、オカヨシガモ、オナガガモ、カイツブリ、カルガモ、カワウ、カンムリカイツブリ、コガモ、セグロカモメ、チョウゲンボウ、トビ、ハシブトガラス、ハジロカイツブリ、ハヤブサ、ヒドリガモ、ホシハジロ、マガモ、ミサゴ、ユリカモメ、ヨシガモ、その他、公園側ではウグイス、カワラバト、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、メジロ</p>			
感想	<p>快晴ながら風が強いため体感温度は相当低く感じられ、手袋不可欠の寒い観察会であった。</p> <p>海岸ではさすがに海鳥たちも寒いのか、浜よりも鳴尾川の河口にたくさん集まって風除けしていた。</p> <p>昨年も同時期だが比較的暖かかったため、海岸のベンチで昼食の際、ミサゴがダイブして大きな魚を捕るところが何度も見られたが、今回は寒くて海岸でのお弁当は諦めた。</p>			